



賢太郎に現つをぬかす私を戒めるように
ビーズの王道に行く由佳ちゃんが久々に登場！

ゆがびいず

このごろ、ちかちゃんが「織り」にハマっているのがとっても羨ましいですっ。

私もやりたい~と思いつつ、なかなかやれないでいます。

でも、すぐに作れるものをちょくちょく作っています。

中でも最近のお気に入りはゴールドフィールドというもの。

金の層を高熱と圧力で素材(真鍮)に圧着したもので、

金メッキよりもはるかに厚い層で作られているため、

長期間使用していても剥げてくることはないということ。

見た目も手触りも重量も、18Kと変わりません。

長い間アクセサリーはシルバー系だったのでが

この秋くらいから、ゴールドも良く身に付けるようになりました。

お友達の分も合わせて、写真と同じものを8個くらい作成しました。

ピアスのフックも玉もTピンも、全てゴールドフィールドのパーツで作りました。



左は、ピアスでも使った玉を編んで、ゴールドフィールドのチェーンに通しています。

右は、雑誌の付録だった ahkah のペンダントトップをゴールドフィールドチェーンに。

ahkah のアクセサリーは小さめのトップに華奢なチェーン。

梨花ちゃんがいつも着けてて、かわいいなあ~と

思ってたので真似て細身のチェーンを繋いでみました。



がっこ
びいず



これまたお久しぶりのC a c c oさんが
ラーメンズのかなかで登場！
そんなにラーメンズが好きだったのね
Mファンやめてラー同盟作るノスよ



1 2月から月に二回ビーズ織り教室に通い始めた。
山下公園と柿の木坂のどちらの教室に行こうか考えた末、
都立大学にしたら先生の息子さんのお名前が
『けんたろう』だった。
これは最早ディスティニー！



けんたろうさんのお母さん ➡
てか、ビーズ織りの先生。
柿の木坂のお宅でだいたい1対1で
教わってます。



◀ で、これが最初の課題作品のブローチ。
こんなに時間をかけて織ったのは初めて。

2回目の課題を織るには
今まで使っていた織り機ではだめなので、
長いものや大きいもの用織り機が登場 ➡
15目のビーズに対して120cm38本の
糸を張り、手前にぐるぐる巻き込んでいく。
この張る作業がなんたってやっかい。
ほんとは歯ブラシで張らなくちゃいけないんだけど、
ごまかしてやってたら先生にやんわりと注意を
受けてしまった。
う~ん、糸張り嫌いっ。






課題作品 3

バッグ型ブローチ

たださえ糸始末がめんどいのに、段があるものの面倒くささったら尋常じゃない。今までは適当にやっていた剥ぎ合わせるやりかたにも眼が点点...

普通の人なら出来ることも、不器用でなかなか出来ないあたしの血が染み込んでいる。ぐさっ 




課題作品 4



小花のラリエット

織り機ではもう私に教えることがないのか(なわけない)機械は使わず、糸と針で編むオフルーム。

手慰みに覚えておくとよいですよ、と綺麗な日本語をお使いになられる先生。はい、わかりましたでございまするう。

 これが大きい織り機を使って初めて作った課題作品。先生はベルトにするように薦めてくれたけど先生、これ、おなか一周しないんですけど。。てなわけで、ラリエットになってお母さんにプレゼント。



 剥ぎ合わせがうまくいかなかったから、また作ってみた。こういうところが熱心で偉いとこね(´^`)でも、段々の糸の始末は二度や三度やったくらいじゃどーにもならない。手がもう一本なくちゃ、出来ないじゃーん  の世界。





Kentaro Kobayashi
Solo Performance;
Live Potsunen 2008 『Drop』
作・演出・出演：小林賢太郎

問合せ：TBSイベントダイヤル 03-5570-5151
小学生のご入場はお断り致します。
プレイガイド・代理店でご購入いただいていない場合、
入場をお断り致します。

ブリックシアター
年 4月10日 (木) 18:30開場 19:00
¥5,000(税込) 1階 J列
目的の転売禁止>

ああ楽しい。
自分の好きなものをやるのはなんて楽しい。



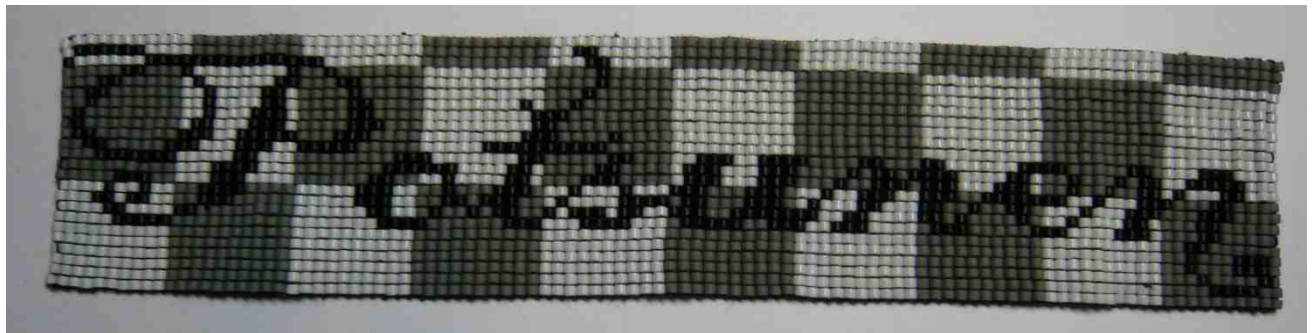
そのうえ、お友達に織り機を入れるバッグも
作ってもらって満足満足。



三茶のちっちゃなホールでやる賢太郎の
ステージ。このチケットのためにエプラ
(e+)に入らされた貴ちゃんだけが当選。
それも1階のJ席。10列目！



だもんで
早速ビーズで織ったpotsunen。
↓ 逃さないねえ。。



4月10日まで地球が滅亡しませんよぉに。。

